

回復期リハビリテーション病棟 入院のご案内



ごあいさつ

当院の回復期リハビリテーション病棟は平成16年9月に48床で開設し、急性期医療から地域生活へ復帰するための架け橋としての役割を担って参りました。

外来患者さんの増加、急性期医療の機能分化が求められたことを背景に、より地域情勢にあわせた病院機能を模索した結果、平成28年6月に回復期リハビリテーション病棟を91床へ増床する運びとなりました。増床と同時に新設したリハビリ棟は、回復期リハビリテーション病棟、外来リハビリテーション、通所リハビリテーションの機能を整備し、より一貫したリハビリテーションを提供できる機能的環境となっています。ゆとりを持った療養環境と経験豊富なスタッフが患者さんのリハビリテーションをサポート致します。

特色

リハビリ棟3F・・・46床
リハビリ棟2F・・・45床

- ・365日、土日もリハビリを提供できる体制を整備しています。
- ・患者さんの状態に合わせて、理学療法士・作業療法士・言語聴覚士のリハビリを1日2単位以上行います。(最大9単位/180分)
- ・実生活を想定した訓練(入浴・洗濯・排泄・調理など)ができるようADL室を病棟ごとに準備しています。

リハビリ棟内の風景



病室のご案内



【リハビリ病棟入院費用】

- ・入院保証金 5万円(交通事故等の場合は7万円)
→一時お預かりとし、退院時にご返金致します。
- ・後期高齢者医療 1割負担の方...月額10万円前後
前期高齢者医療 2割負担の方...月額10万円前後
69歳以下の方...高額療養費制度における負担限度額申請をされた方の医療費負担は、
区分に応じ請求されます。
- ・特別室(1室 個室代¥15,000/日)、個室(6室 ¥10,000/日)、2人部屋(¥5,000/日)があります。
料金は税抜き表記です。
- ・多床室に室料差額はかかりません。

【転院時の持ち物】

- ・退院時に受け取る書類や薬 一式
 - ・着替え(パジャマ・日中の普段着)
 - ・院内用のシューズ(上履き等)
 - ・リハビリに必要な補助具など
 - ・入浴準備品(シャンプー、リンス、ボディーソープ、体を洗うネット。介助の方は、
1回の入浴でバスタオル1枚、タオル3枚使用)
 - ・車椅子御利用の方:歯ブラシセットを巾着袋に入れ準備
 - ・洗濯物を入れるビニール袋(マジックで名前を記入し4~5枚)
- ※別途、衣類の準備等を委託するアメニティサービス(有料)を準備しております。
詳細は病棟スタッフにご確認ください。